

## 日本学士院賞

受賞者	受賞年	受賞時の職名	受賞理由
今 裕	1934年 ※帝国学士院賞	教授	細胞の銀反応の研究
白土博樹	2022年	教授	がんの動体追跡放射線治療・粒子線治療に関する医理工学 研究

## 紫綬褒章

受章者	受章年	受章時の職名	受章理由
平井秀松	1981年	教授	癌の免疫化学的研究
小林 博	1990年	教授	病理学研究

## 全国発明表彰 恩賜発明賞

受賞者	受賞年	受賞時の職名	受賞理由
白土博樹	2017年度	教授	動体追跡粒子線がん治療装置の発明

## 文部科学大臣賞

受賞者	受賞年	受賞時の職名	受賞理由
白土博樹	2015年度（第13回）	教授	動く腫瘍をピンポイントで狙う「4次元動体追跡型」陽子 線治療装置」の開発と普及

## 北海道科学技術賞

受賞者	受賞年	受賞時の職名	受賞理由
伊藤真次	1967年度（第8回）	教授	生体代謝調節機序等新分野の開拓
若林 勝	1970年度（第11回）	教授	ガン放射線治療法の新技術開発
高桑 榮松	1976年度（第17回）	教授	集中維持機能測定装置の開発を通じた道民福祉への貢献
平井秀松	1980年度（第21回）	教授	α-フェトプロテインの実験的研究を通じた医療技術の発展 への貢献
相沢 幹	1987年度（第28回）	教授	国際的HLA学のパイオニアとして活躍し、医学分野にお ける科学技術の発展に貢献
安田 壽一	1990年度（第31回）	教授	虚血性心疾患の早期発見等に尽力するなど医学の発展に貢献
松本 脩三	1992年度（第33回）	教授	免疫不全症候群についての診断基準を作成するなど医学の 発展に貢献
宮崎 保	1992年度（第33回）	医学部附属 病院長	腫瘍細胞を抑制する方法での再発防止や免疫不全症の発症 回避に関する基礎の確立など医学の発展に貢献
大里 外誉郎	1994年度（第35回）	教授	ウイルスによるヒト発ガン機構の研究を通じた医学および 道民生活の向上に貢献
川上 義和	1997年度（第38回）	教授	在宅酸素療法の確立など医学の発展に貢献
吉木 敬	2004年度（第45回）	名誉教授	ヒトT細胞白血病ウイルスI型（HTLV-I）感染症のモデル 動物の開発と解析
三浪 明男	2008年度（第49回）	教授	上肢外科領域の基礎および臨床研究発展への貢献
浅香 正博	2010年度（第51回）	教授	わが国からの胃癌撲滅をめざした具体的方策の提唱
瀬谷 司	2013年度（第54回）	教授	新しいインターフェロン誘導経路の発見とそれを用いた抗 がん免疫アジュバントの開発
白土博樹	2014年度（第55回）	教授	定位技術・動体追跡技術などを用いた高精度光子線・粒子 線治療の開発と臨床研究
西村 正治	2018年度（第59回）	名誉教授	慢性閉塞性肺疾患（COPD）研究に関する世界的貢献と本 邦における啓発活動
松居 喜郎	2019年度（第60回）	名誉教授	新しい重症心不全外科治療法の開発と北海道における心臓 移植再開
清水 宏	2020年度（第61回）	名誉教授	難治性先天性皮膚疾患に対する病態解明および新規治療法 の開発
秋田 弘俊	2021年度（第62回）	教授	コンパニオン診断によるがん個別化治療の開発とがんゲノ ム医療の構築